

青森家庭少年問題研究会では、平成25年7月から、毎週土曜日の午前中、小学生・中学生等を対象に、学習支援活動を行っています。

青森市母子寡婦福祉会の協力を得て、現在ひとり親家庭の子どもたち8人を対象に、ボランティア登録してくれた県立保健大学の学生さんが、子どもたちの学習進度に合わせて1対1を原則に勉強を教えています。

■令和3年度お別れ会を開催しました

新型コロナの影響で、この間対面での活動ができませんでしたが、年度内、なんとか最後にみんな集まって、卒業を祝う会兼お別れ会を開催することができました。今年度は中3生が6人、全員希望の高校に入学することができました。まずは、子どもたちの努力に敬意を表するとともに、心からおめでとうの言葉を贈ります。

卒業生には、お祝いのプレゼントをお贈りしたほか、学習会に来ている子ども9人一人ひとりに、大学生から手作りの色紙がプレゼントされました。子どもたちからは

「高校生になっても続けて来たい」「大学生になったら教える側で参加したい」などの意見が寄せられました。この学習会が、子どもたちの「居場所」になっていることをうれしく思います。



【子どもたちに手渡された色紙】

■令和3年度の活動実績と決算報告

令和3年度も、新型コロナの影響で対面での活動の休止、行事の中止などがありました。子どもたちの成長発達にとって貴重な体験活動ができなかったことをとても残念に思います。また、大学生にとっても、子どもたちと交流を深める機会が少なかつたことが心残りでした。一方、共同募金会から助成金をいただき、Zoomを活用しての学習支援に取り組めたこと、サークル活動全面禁止中は卒業生（OB）が支援に協力してくれたことは大きな収穫でした。

【令和3年度実績】

- ・登録児童 9人（小2, 3, 4, 中3）
- ・登録学生 27人（県立保健大学）
- ・実施回数（毎週土曜日午前中）46回
2/9-3/16は新型コロナのため活動休止
- ・参加学生数 延べ305人 児童数 延べ205人

日付	場 所	行 事 名
4. 17	Zoomによる支援	~5/15
6. 26	県民福祉プラザ	調理実習
8. 28	Zoomによる支援	~10/19 OBによる支援等
12. 18	市民ホール	クリスマス会
1. 15	Zoomによる支援	~2/12 OBによる支援等
3. 26	市民ホール	卒業を祝う会・お別れ会

★令和3度決算報告

- ・収支の状況（単位:円）

収 入	320,349	支 出	223,255
登録料	500	教材費	18,637
寄付金	110,000	交通費	99,628
助成金	130,000	保険等	9,660
繰越金	69,849	行事費	92,989
その他	10,000	会議費	2,341
- ・共同募金特別会計（単位:円）

収 入	100,929	支 出	100,929
助成金	100,000	Zoom費	13,786
繰入金	929	備品費	75,604
		通信費	11,539

★御寄付いただいた方

齋藤様、上原様、田中様、千代谷様、三浦様、神様ほか（順不同）。

■皆様の御支援に感謝申し上げます。

【注】令和3年度青森県共同募金会テーマ型募金分は令和4年度会計でご報告させていただきます。